

こ 小竹ともこ

まちづくり ひとづくり 地域の魅力づくり



皆さまの絶大なお力添えにより
市政へと送り出していただき、2
期目の任期4年の間に、会派を代
表しての代表質問や各委員会での
質問や提言を行い、着実にその成
果が表れてきました。

私のモットーは「聞く」「動く」
「つなげる」です。皆さまの最も身
近にいる議員として、地域に根ざ
し、地域の人たちと共に活動して
まいります。

今後、人口減少、少子高齢化が進
むなか、さまざまな産業で人手不
足が深刻になります。地域が将来
にわたり発展し続けるため、女性
や元気な高齢者の力を大切にしな
がら住んで良かった札幌・豊平区
の発展に努めてまいります。

札幌市議会議員
小竹ともこ

小竹ともこ活動レポート

① 月寒地区防災訓練

昨年9月、北海道胆振東部地震が発生し、豊平
区も震度5弱という震度を計測。東区の震度6弱
は札幌市としては観測史上初となる数値でした。
被災された方々にはお見舞いを申し上げますと
もに、一刻も早い復旧復興を願うところです。

北海道胆振東部地震が発生してからちょうど
1ヵ月後の昨年10月6日、月寒断層による震度6
強の大地震が発生したと
の想定のもと、月寒地区
防災訓練が行われました。
震災後、避難所となっ
た月寒小学校を会場に消
火訓練や毛布拍架による
救出訓練、炊き出しなど
予想を上回る大勢の参加
者の皆さんが真剣に訓練
に取り組みました。



バケツリレーを体験

② 女性アスリート応援企画・講演会

女性アスリートには、結果を出すためには女性としての健
康を犠牲にすることが当たり前という風潮があり、その結
果、選手生命を終えた後の人生の選択肢が削られているとい
う現実があります。たとえば、体重制限や栄養についての間
違った知識による無月経、骨粗しょう症、エネルギー不足な
どです。

そうした問題について考えるため、
「食べる力」で心も身体も強くなる」と
題する講演会をコーディネーターとし
て企画し、昨年12月7日に開催しまし
た。当日は、野球チームに所属する小学
生や保護者、アイスホッケー、陸上、バド
ミントンなどのプロアスリート、指導
者、医師、管理栄養士と、競技種目も年齢
層も幅広い顔ぶれが集まりました。



コーディネーター
札幌市議会議員
小竹ともこ

女子アスリート応援企画！！
ベストパフォーマンスのために今すべきこと
講演 「食べる力」で心も身体も強くなる

③ 徘徊認知症高齢者SOSネットワーク

認知症の高齢者がひとり歩きをして行
方不明になった場合を想定し、捜索声か
け、保護など一連の模範捜索訓練を、昨年
10月3日に月寒地区で行いました。

これは札幌市と警察署が主体となって
行っている「SOSネットワーク」の取
り組みの一環で、訓練に参加してみて感
じたことは、その方が認知症でひとり歩
きしているのか、散歩を楽しんでいるの
か判断がつかないことです。見ず知らず
の人に声をかけることは案外、勇気がい
ります。認知症の方やその家族を地域で
支えるための「SOSネットワーク」で
すが、まだまだ課題が多いことに気づか
されました。私もちっと経験を重ねてい
きたいと思えます。



認知症役の方へ声かけをする小竹



札幌市議会議員 小竹ともこ政務調査室

〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通6丁目3-28
TEL.011-851-1300 FAX.011-851-1360

プロフィール

- 札幌市立月寒小・中学校・月寒高校卒
- 北海道武蔵女子短期大学卒
(現 同窓会会長)
- STVラジオ ランラン号キャスター
ドライバー、旅行添乗員を経て、
家業の(株)小竹金物店を継ぐ。
- 平成23年 札幌市議会議員に初当選。
現在2期目。
- 1女3男の母親・孫2人

現在の役職・公職

- 財政市民委員会委員長
- 冬季五輪招致・
スポーツ振興調査特別委員会副委員長
- 商店街振興議員連盟事務局長
- 手話推進議員連盟世話人
- カーリング支援議員協議会会員
- 月寒高校(元PTA会長)同窓会顧問・学校評議員
- 真栄高校(元PTA会長)学校評議員
- 自衛隊募集相談員
- 豊平区ママさんソフトボール連盟顧問
- 女子アイスホッケーチーム「ボルテックス札幌」
サポーターズクラブ会長 など





まちづくり・ひとづくり
地域の魅力づくり

小竹 ともこ 市政だより 特別号

こ たけ 発行所/小竹ともこ 政務調査室

小竹ともこ

豊平区 札幌市議会議員

二期8年「聞く、動く、つなげる」をモットーに地域と市政のかけ橋となるべく活動してまいりました。これからも地域に根ざし、最も身近な議員として働いてまいります。

札幌市議会議員 小竹ともこ

やさしさと情熱を
市政に!

UD FONT ユニバーサルデザイン(UD)の考え方にに基づき、より多くの人が適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



TOMOKO's
レポート

胆振東部地震で倒壊した「月寒小学校旧門」について



倒壊した門柱を現場にて検証

月寒小学校の旧門は大正14年、当時月寒にあった大久保レンガ工場で焼いたレンガを使用して造られたものです。

昭和47年、校舎が新築されるまでは正門として使われ、多くの卒業生(私もその一人です)には懐しく、地域の方々にとっても貴重なシンボルとなっています。

地震により片方の門柱が倒壊し、もう一方も万全な状態とは言えません。

月寒の産業の歴史を含め、ふるさと教育の観点から、特別委員会において安全を重視した上で復元、再建すべきと要望しました。現在も活動継続中です。

詳しくはブログで
ご覧ください→



残された門柱の根元部



TOMOKO'S
Diary

ともこの活動日誌



超党派の「手話推進議員連盟」
設立総会、研修会に出席



中の島アイスクヤンドル大作戦の
点灯式に参加しました



「小竹ともこ杯」少年野球大会
スポーツを通して青少年の健全育成



自衛隊通信隊の皆さまを
カーリング体験会へ



とよひらふれあいまつり
にしおか夏まつり



美園リンゴ会新年交礼会にて



TOMOKO'S
レポート

「札幌市徘徊認知症高齢者SOSネットワーク」



はじめに認知症の中核症状、行動・
心理症状など学ぶ



おばあちゃん役の
女性職員

認知症になると、記憶力や判断力が低下し、道を間違えたり、自分の家からなくなることがあります。

認知症高齢者が一人歩き(徘徊)し行方不明になった時を想定して捜索、声かけ、保護するまでの一連の模擬訓練に参加しました。

認知症について学んだ後、模擬捜索で月寒公園へ。限られた範囲内で認知症役の2人を探すのは容易な事と思いましたが、実際には一人歩きなのか散歩なのか、認知症なのかそうではないのかの判別も難しく、声をかけるのも勇気がいることを知りました。認知症の方を地域で支えるための課題を実感する訓練でした。



保護したらもらえる「ありがとう」カード

Profile

小竹ともこ プロフィール

- 札幌市立月寒小・中学校・月寒高校卒
- 北海道武蔵女子短期大学卒(現 同窓会会長)
- STVラジオランラン号キャスタードライバー、旅行添乗員を経て、家業の(株)小竹金物店を経営
- 平成23年 札幌市議会議員に初当選現在二期目
- 平成29年 小竹金物店を閉店後、(株)小竹建物を設立
- 1女3男の母親・孫2人

現在の役職・公職

- 財政市民委員会委員長
- 冬季五輪招致・スポーツ振興調査特別委員会副委員長
- 商店街振興議員連盟事務局長
- 手話推進議員連盟世話人
- カーリング支援議員協議会会員
- 月寒高校(元PTA会長)同窓会顧問・学校評議員
- 真栄高校(元PTA会長)学校評議員
- 自衛隊募集相談員
- 月寒志雲塔奉賛会顧問
- 豊平区ママさんソフトボール連盟顧問
- 女子アイスホッケーチーム「ボルテックス札幌」サポーターズクラブ会長 など

詳しくはブログや
ホームページで



ホームページは
携帯からも
アクセスできます

アメブロ
フェイスブック

小竹ともこ 検索

家族の一員 愛犬ランと。



平成28年10月
「人と動物が幸せに暮らせるまち・さっぽろ」を目指し「札幌市動物の愛護及び管理に関する条例」が施行されました。

みなさまの声をお聞かせください

〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通6丁目3-28 月寒中央 2階

小竹ともこ 政務調査室 TEL (011) 851-1300
FAX (011) 851-1360 メールアドレス city@kotaketomoko.com

事務所への入り口は、つきさぶが中央公園側にあります。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください

「まちづくり」「ひとづくり」「地域の魅力づくり」に全力で働きます!

小竹ともこ 市政活動報告

●財政市民委員長 ●冬季五輪招致・スポーツ振興調査特別委員会副委員長

「みんなに優しいオリパラの街、さっぽろへ」

障がい者に優しい街は高齢者にも子育て家族にもみんなに優しい街。障がい者(パラ)スポーツを進めていくことは、誰もがスポーツに親しみ、その楽しさを共有することにつながります。心にバリアフリーを!スポーツとの出会いを!来年度には日本初のパラアイスホッケーチームを札幌に設立する運びになりました。 ※オリパラ(オリンピック・パラリンピック)



札幌市スポーツ局で協議

教育環境の充実を求めて

当選以来、障がいを持った子ども達への特別な教育的支援の充実を求めてきました。一人一人の可能性を伸ばしていくことができるよう働きかけ、札幌市では初めての「難聴」の特別支援学級の設置を中の島中学校において実現しました。



熱をこめて質疑

北朝鮮による拉致被害者救済のための署名活動



この日は拉致被害者の増元み子さんの実弟である増元照明さんが街頭で救済を訴えました。私たちは一刻も早い拉致被害者全員の帰国を願っています。

気温-6°の大通西3丁目街頭にて



北方領土返還要求署名活動



市民運動本部長として今年も雪まつり大通会場にて多くの方々にご協力をいただきました。

市民運動本部長の皆様と



イメージキャラクターの「エリカちゃん」と

財政市民委員長として

財政局、市民文化局を所管とする委員長としての職責を果たしました。



予算特別委員会にて

安心・安全なまちづくりに向けて



豊平土庫センターにて

児童の安全な通学路の確保に向けて、町内会の皆さまからご要望をいただき、課題解決のため、その調整役を務めました。

かねてよりご要望があった道路舗装工事(施工延長66.0m)により「大型車輛が通る度、振動で飛び起きる」状況が、改善されました。沿道に住まわれる皆さんの笑顔が何よりです。



現地にて状況を確認

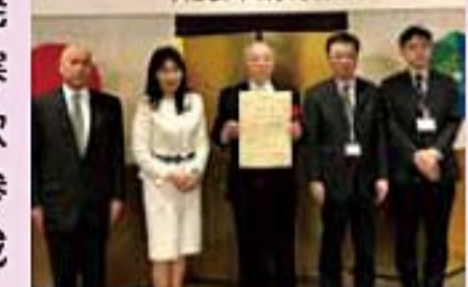
月寒地区防災訓練に参加して



水消火器の訓練に参加

胆振東部地震発生1か月後の昨年10月6日に月寒断層による震度6強の大地震発生...との想定のもと行われました。月寒小学校を会場に消火訓練や救出訓練、炊き出しなど、多くの方々とともに訓練に参加。主催の月寒地区町内会連合会は平成30年度札幌市防災表彰を受けました。

30年度札幌市防災表彰



西田区長らと記念撮影

公立夜間中学の早期設置に向けて



文部科学大臣政務官 中村ひろゆき衆議院議員と

様々な事情で学齢期に義務教育を修了できなかった人たちに学習機会を提供する夜間中学。「教育機会確保法」に基づき各都道府県に少なくとも一校の公立夜間中学の設置が促されていますが、幅広いニーズへの対応は課題が多いのも事実です。多様な「学び直し」の受け皿となる公立夜間中学校の設置を少しでも早めることができるよう今後も働きかけて参ります。



自主夜間中学の教室にて

札幌大学で特別講義のコーディネーター役を

今年で3年目。遠友夜学校と新渡戸稲造について「え、こんな学校が札幌にあったとは?」の演題で遠友再興塾の佐藤幹事長が講師をされました。「わが街札幌がその歴史の中に、こういう「遠友夜学校」を持ち得たということに私は喜びと誇りを感じるのです。」とかつての市長 板垣武四氏も『さっぽろ文庫』に綴られています。「知らないところに関心は生まれぬ」。この誇るべき札幌の史実を一人でも多くの方に知っていただく為、これからも活動して参ります。



熱心に耳を傾ける学生たち



「遠友夜学校」との出会いをつなぐ

女子アスリート応援企画 講演会開催 「食べる力で心も体も強くなる。」



参加者と問題意識を共有



質疑応答も熱心に!

女性アスリートの三主徴として、①カロリー・エネルギー不足 ②無月経 ③骨粗しょう症があげられます。妊娠・出産につながる女性特有の大切な機能を損なうことなく、競技生活を送るには、「正しく食べる」ことが重要です。講演会には野球、陸上、バドミントン、アイスホッケーなど多くの種目の女性アスリートやその保護者、指導者の方々が出席しました。



食アスリート協会、理事 馬淵 恵氏

女子アイスホッケークラブ ポルテックス札幌 通信



夏 「フェスタつきさっぷ」初出店!

「いちごアイス」・「チーズもち」完売!



冬 「ホワイトジャンボフェスタ」

子どもたちに大人気!! アイスホッケーシュート体験



豊平区のマスコット「こりん」と「めーたん」と

女子アイスホッケーチーム・ポルテックス札幌サポーターズクラブ会長 小竹ともこ VORTEX SAPPORO サポーター募集中!